

ADWAYS



2026年7月27日

各 位

東京都新宿区西新宿五丁目1番1号
株式会社アドウェイズ
代表取締役 山田 翔
(コード番号：2489 東証スタンダード市場)

問い合わせ先：

上席執行役員 管理担当 田中 庸一
電 話 番 号 03 (6771) 8512

ADWAYS DEEE、リワード広告プラットフォーム「AppDriver」における 新機能「オムニリワード」の提供を開始

当社の子会社である株式会社ADWAYS DEEEは、提供するリワード広告配信プラットフォーム「AppDriver」において、ミニゲームやレシート投稿など、多様なリワード体験を自在に導入できる新機能「オムニリワード」の提供を開始しましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリース資料をご参照ください。

※ 添付のプレスリリース資料は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以 上

ADWAYS PRESS RELEASE

リワード広告プラットフォーム「AppDriver」、新機能「オムニリワード」の提供を開始。先行導入メディアにて収益が約10～20%増加

2026年7月27日

株式会社アドウェイズ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山田 翔、以下アドウェイズ）の子会社である株式会社 ADWAYS DEEE（本社：東京都新宿区、代表取締役：田村 鷹正、以下 ADWAYS DEEE）は、提供するリワード広告配信プラットフォーム「AppDriver」において、メディアがミニゲームやレシート投稿など、多様なリワード体験を自在に組み合わせる導入できる新機能「オムニリワード」の提供を開始いたしました。



開発背景

従来のリワード広告（オファーウォール等）は、アプリインストールやサービスの申し込みなど、特定のアクションに対して報酬を付与する形式が中心でした。しかし、これらの体験は、ユーザーにとってメディア本来の利用目的（マンガを読む、ニュースを見るなど）から切り離された「単なる作業」に感じられやすく、報酬そのものを目的とする、いわゆる“ボーイ活層”以外からは敬遠されがちになるという構造的な課題が存在していました。その結果、メディア運営者はユーザーの大半を占める「一般層」を収益化に結び付けられず、マネタイズの打ち手が頭打ちになる現状を抱えていました。

ADWAYS DEEE は、こうしたリワード市場の構造的な課題に向き合うべく、画一的な広告提供から「ユーザーエンゲージメント型」の収益モデルへと転換する新機能「オムニリワード」を開発し、リワード広告配信プラットフォーム「AppDriver」に搭載いたしました。

オムニリワードとは

「オムニリワード」は、ゲームや日常の買い物など、体験の異なる複数のコンテンツを機能単位（モジュール）として提供する新機能です。メディア運営者は、自社サービスの特性やユーザーの利用シーンに合わせて最適なモジュールを選択し、既存のアプリ・サイト内に柔軟に実装することが可能となります。

これにより、広告がユーザーにとって「邪魔なもの」「関係のない作業」といったストレスを誘発するものではなく、「メディアをより楽しくお得に楽しむためのコンテンツの一部」としてシームレスに溶け込み、自然な形で広告接触を生み出します。

モジュールの組み合わせと導入イメージ

ゲーム型リワード（リテンション向上×収益化）

毎日挑戦できるミニゲーム等を実装。日常的な「翌日の訪問動機」を作り出し、DAU（1日あたりのアクティブユーザー数）の底上げと広告収益を両立します。

レシート型リワード「カイモノリンク」（日常体験のマネタイズ）

対象商品の購買レシートを起点にユーザーに対してインセンティブを付与。実店舗での買い物という日常行動をメディア体験と紐づけ、これまでデジタル広告だけでは捉えきれなかった購買データ・収益を獲得します。

アクション型リワード（高単価収益の最大化）

アプリインストールやサービス入会等の成果に応じた従来のインセンティブ付与。ほかりワードで温まった高エンゲージメント層を、さらに高単価な成果地点へと導きます。

オムニリワードとは

利用状況に合わせて自由に組み合わせ可能

ゲーム型リワード



レシート型リワード



アクション型リワード



メディア

自社のユーザー層の利用シーンに合うものを選んで組み定める

先行導入実績

本機能の提供に先立ち、特定のパートナーメディアにて先行導入・検証を実施いたしました。その結果、ユーザーの行動変化と売上向上が実証されました。

メディア全体の売上が約 10～20%増加

従来のリワード広告（オファーウォール等）では反応しなかった新規ユーザー層（一般層）のアクティブ化に成功。メディア全体の売り上げが約 10～20%増加し、メディアの事業成長に直結する成果を出しています。

高単価アクションへの接触回数が「約 3 倍」に増加

ゲーム型リワードなどを通じて日常的な成功体験を得たユーザーは、アクション型リワードへの接触回数が従来の約 3 倍に増加（※）。売上向上につながる傾向が確認されました。

※ゲーム型リワード未利用ユーザーとの表示回数比較

検証期間：2026 年 5 月～6 月、ADWAYS DEEE 調べ（上記は先行導入メディアにおける特定期間の観測値および相関データであり、他施策や季節要因等を含みます。本機能単独の効果や将来の成果を保証するものではありません）

今後の展望

ADWAYS DEEE は、今回の「オムニリワード」の提供開始を起点に、メディアパートナーの売上成長を牽引することで、「AppDriver」のプラットフォームとしての価値を相対的に高めてまいります。

今後はコンテンツのさらなる拡充に加え、蓄積された購買・行動データの活用可能性等も検討し、メディア・広告主・エンドユーザーの三者にとって価値のあるリワード体験の発展を目指してまいります。

アドウェイズグループでは、今後も市場のニーズにいち早く対応し、全世界に「なにこれ すげー こんなのはじめて」を届け、当社に関わるすべての方々の可能性をひろげる「人儲け」の実現に向け、尽力してまいります。

AppDriver について

AppDriver は、スマートフォンアプリや Web サイト上に、リワード広告を提供することができる広告配信プラットフォームです。現在は「オファーウォール」と「プッシュリワード」の、2つのフォーマットをサポートしています。ユーザー体験を妨げることなく、報酬を通じてサービス利用を促進するリワード広告の仕組みは、ユーザー満足度を高め、かつ広告主にとっても効果的な手法であるとして、従来より活用され続けています。

<https://appdriver.jp/>

株式会社 ADWAYS DEEE について

2023 年にアドウェイズの子会社として設立。新しい広告表現や広告価値の追求、広告効果最大化などテクノロジーを駆使し、国内最大級のアフィリエイトサービス「JANet」「Smart-C」、リワード広告ソリューション「AppDriver」などのステークホルダーの持続成長をサポートするプロダクトの提供を行っている。

<https://adways-deee.net/>

株式会社アドウェイズについて

2001 年設立。2006 年に東京証券取引所に上場。パーパスに、"全世界に「なにこれ すげー こんなのはじめて」を届け、すべての人の可能性をひろげる「人儲け」を実現する。"を掲げ、アプリ・Web の包括的なマーケティングを支援する広告事業、テクノロジーを駆使し新しい広告表現や広告効果最大化を実現するアドプラットフォーム事業、ライフスタイル事業、DX 事業など、領域をまたいだ事業を展開。日本を始め、アジアを中心とした海外への事業展開も行っている。

<https://adways.net>
